

GIS 学会 2016

企画セッション

IoTとGISが創る 超スマート社会

世界はIoT(Internet of Things)によって現実空間(Real Space)と仮想世界(Cyber space)が融合し、超スマート社会に向かっています。GISにとって、これは革命的な地盤変動であります。GIS学会は「IoTとGIS分科会」を設置し、その動向を追跡しています。このセッションは同分科会活動の一環として、超スマート社会におけるGISの位置付け、それを支えるIoTならびに空間情報の要素技術を概観し、GIシステム、GIサイエンス、GIサービスの新しい方向性が議論します。どうぞご参加ください。

日時 2016年10月16日(日) 9:00-10:40
場所 立正大学品川キャンパス、会場A
企画代表 巖網林、慶應義塾大学
共同企画 牧野英夫、新潟大学

パネリストと話題

IoTと屋内マップ

牧野英夫 新潟大学

BIM/VRとGIS/IoT

今泉潤 株式会社フォーラムエイト

位置情報とIoTによるマーケティング

杉山恒司 株式会社ウフル

社会インフラから見たIoTとGISサービスの現状

村上佳史 アドソル日進株式会社

スマートグリッドを実現するIoT技術の活用事例

小林知記 株式会社地域エネルギー

IoTとGISを活用した防災

森山聡之 福岡工業大学

お問い合わせ先: 巖網林 (yan@sfc.keio.ac.jp)

